

第4回 海老名総合病院「地域連携の会」 開催のご報告

2015年3月4日（水）オークラフロンティアホテル海老名にて、日頃よりご紹介いただきお世話になっている近隣の開業医の先生方や、転院等でお世話になっている近隣の病院・施設の方々をお招きし、海老名総合病院入退院支援センター主催 第4回海老名総合病院「地域連携の会」を開催いたしました。院内外より109名のご参加を頂き、大変有意義な会となり、誠にありがとうございました。

ここに、ご報告と御礼を申し上げます。

今年度のテーマは「安心して暮らせるまちづくり～地域医療連携について考えよう～」としてシンポジウムを開催いたしました。

各先生方の講演がありました。



シンポジウム開催前に入退院支援センター地域連携室→入院支援→退院支援→MSWの順番に2014年の実績報告をしました。

テーマについて3名の先生より講演がありました。

海老名総合病院 総合診療科・地域連携室長 田所 浩

「急性期病院としての海老名総合病院の役割～“ミッション”と“ブランド”を意識した地域連携～」

湘陽かしわ台病院 院長 高原 和享

「地域に密着して歩む。～地域医療連携について！～」

大島クリニック 院長 大島 充一

「海老名総合病院の皆様との医療連携の報告」

その後、各先生方を交えてシンポジウムを行いました。

シンポジウムの座長は、JMAグループ理事長・海老名メディカルサポートセンター病院長 鄭 義弘でした。

住み慣れた地域で暮らせる地域連携について考えました。

シンポジウムの様子です。



顔と心の見える関係を目指してゆきます。



シンポジウム後、情報交換会を行い懇親を深めました。

★入退院支援センターでは、地域医療支援病院として適切な医療連携を築き上げることを目指し、今後もスタッフ一同邁進してまいります。ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

★2016年も開催を予定しております。随時ご案内申し上げますので、今回ご参加いただけなかった方々も、ご参加頂けますと幸いに存じます。